

FT Cboe Vest Rising Dividend Achievers Target Income ETF  
ファーストトラスト Cboe Vest 増配アチーバーズ ターゲットインカム ETF

**運用報告書（全体版）**

2023年10月31日に終了する計算期間

**免責事項**

この運用報告書は、2023年10月31日付 Annual Report の記載事項の翻訳に基づいており、日本における投資家の参照用に作成されたものです。投資家は、この運用報告書及び上記 Annual Report との間に齟齬が生じた場合、上記 Annual Report が優先されることにご留意下さい。

(注) 本書に記載の「ドル」又は「\$」という用語は、別段の記載がある場合を除き米ドルを指します。また、本書に記載の金額のうち通貨単位の記載がないものは、別段の記載がある場合を除きその通貨単位は米ドルです。

2024年8月15日

金融庁長官 殿

発行者

受益証券発行者名	ファースト・トラスト・エクスチェンジ・トレーデッド・ファンドIV (First Trust Exchange-Traded Fund IV)
----------	---

代表者の役職氏名	プレジデント兼チーフ・エグゼクティブ・オフィサー ジェームズ・エム・ディカス (James M. Dykas, President and Chief Executive Officer)
----------	--

本店の所在地	アメリカ合衆国、イリノイ州、ウィートン、イースト・リバティー・ドライブ 120 番地 400 号室 (120 East Liberty Drive, Suite 400, Wheaton IL 60187, United State of America)
--------	---

代理人の氏名又は名称	弁護士 樋 口 航
------------	-----------

代理人の住所又は所在地	〒100-8136 東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビル ディング アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
-------------	---

事務連絡者氏名	弁護士 樋 口 航
---------	-----------

事務連絡場所	〒100-8136 東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビル ディング アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
--------	---

電話番号	(03)6775-1142
------	---------------

### 外国投資信託に関する投資信託財産運用報告書

投資信託及び投資法人に関する法律第59条において準用する同法第14条の規定により外国投資信託に関する投資信託財産運用報告書を提出します。この報告書の記載事項は、事実に相違ありません。

## 本書の記載事項の説明

### 1. ファンドの仕組み

「ファンドのパフォーマンス概要（未監査）」を参照。

### 2. 計算期間中における資産の運用の経過

「ファンドのパフォーマンス概要（未監査）」、「ポートフォリオの解説（未監査）」及び「財務ハイライト」等を参照。

### 3. 運用状況の推移

「ファンドのパフォーマンス概要（未監査）」、「ポートフォリオの解説（未監査）」及び「財務ハイライト」等を参照。

### 4. ファンドの経理状況

「貸借対照表」、「損益計算書」、「純資産変動計算書」及び「財務ハイライト」等を参照。

### 5. 信託報酬その他の手数料等

「ファンドの費用（未監査）」、「損益計算書」及び「財務諸表に関する注記」等を参照。

### 6. 計算期間の末日における純資産額計算書

「貸借対照表」及び「純資産変動計算書」等を参照。

### 7. 投資の対象とする有価証券等の主な銘柄

「ファンドのパフォーマンス概要（未監査）」及び「投資ポートフォリオ」等を参照。

### 将来予想に関する記述についての注意事項

本報告書には、1933年証券法（その後の改正を含みます。）及び1934年証券取引所法（その後の改正を含みます。）の意味における一定の将来予想に関する記述が含まれています。将来予想に関する記述には、ファーストトラスト・アドバイザーズ L.P.（以下「ファーストトラスト」又は「アドバイザー」といいます。）及び／又は Cboe Vest<sup>SM</sup> Financial LLC（以下「Cboe Vest」又は「サブアドバイザー」といいます。）並びにそれらの各代表者の目標、信念、計画、又は現在彼らに利用可能な情報を考慮した現在の期待に関する声明が含まれます。将来予想に関する記述には、現在又は歴史的事実のみに関連しないすべての記述が含まれます。例えば、将来予想に関する記述には、「予期する」、「見積もる」、「意図する」、「期待する」、「信じる」、「計画する」、「かもしれない」、「するはずである」、「するだろう」など、将来の出来事や結果の不確実性を伝える言葉の使用が含まれます。

将来予想に関する記述には、既知及び未知のリスク、不確実性、その他の要因が含まれ、これらの要因が、本報告書で述べられているファーストトラスト・エクステンジ・トレーデッド・ファンド IV（以下「本ファンド」といいます。）のシリーズであるファーストトラスト Cboe Vest 増配アチーバーズ ターゲットインカム ETF（以下「本ファンド」といいます。）の実際の結果、業績、又は成果が、将来予想に関する記述によって表明又は暗示される結果、業績、又は成果と大幅に異なる可能性があることを意味します。この報告書に含まれる情報を評価するには、これらの将来予想に関する記述に過度に依存しないよう注意してください。これらはアドバイザー及び／又はサブアドバイザー並びにそれらの各代表者の判断を、ここに記載された日付の時点でのみ反映しています。私たちは、ここに記載された日付以降に生じる出来事や状況を反映して、これらの将来予想に関する記述を公に改訂又は更新する義務を負いません。

### パフォーマンス及びリスク開示

本ファンドがその投資目的を達成するという保証はありません。本ファンドは市場リスクに曝されています。これは、本ファンドが所有する証券の市場価値が減少し、その結果、本ファンドのシェアの価値があなたの支払った価格よりも低くなる可能性があることを意味します。したがって、本ファンドへの投資により損失を被ることがあります。

引用されているパフォーマンスデータは過去の実績を表しており、これは将来の結果の保証ではありません。現在のパフォーマンスは、示されている数値よりも低いか高いかもかもしれません。最新の月末パフォーマンスデータについては、[www.ftportfolios.com](http://www.ftportfolios.com) をご覧になるか、又は財務アドバイザーにお聞きください。投資収益、純資産価値、及びシェア価格は変動し、本ファンドのシェアは売却時に、その元のコストよりも価値が高い可能性もありますが、低い可能性もあります。

アドバイザーは、本ファンドのウェブページ（[www.ftportfolios.com](http://www.ftportfolios.com)）で、定期的に本ファンドのパフォーマンスに関する追加情報を提供することがあります。

### 本報告書の読み方

本報告書には、本ファンドへの投資を評価するのに役立つ情報が含まれています。本ファンドに関する詳細な情報が含まれており、本ファンドのパフォーマンスや投資アプローチに関するインサイトを提供するデータや分析が提示されています。

本ファンドのポートフォリオ・マネジメント・チームによるポートフォリオの解説を読めば、市場環境が本ファンドのパフォーマンスにどのように影響したかを理解できるでしょう。続く統計情報は、本ファンドのパフォーマンスが関連する市場ベンチマークと比較してどのようなものであったかを理解するのに役立つかもしれません。

アドバイザー及び／又はサブアドバイザーの人員によって表明された意見は、あくまで情報に基づいた彼らの意見であることを念頭に置くことが重要です。これらの意見を約束や助言と考えるべきではありません。意見は、統計と同様に、本報告書の表紙の日付までの期間をカバーしています。本ファンドへの投資に伴う主要なリスクは、目論見書、追加情報のステートメント、及びその他のファンドの規制関連の提出書類に明記されています。

## ファンドのパフォーマンス概要（未監査）

ファーストトラスト Cboe Vest 増配アチーバーズ ターゲットインカム ETF（以下「本ファンド」といいます。）は、投資家に経常的な収益を提供するとともに、第2の目的として資本増加を生み出すことを目指します。本ファンドのシェアは、Cboe BZX Exchange, Inc.に「RDVI」というティッカーシンボルで上場しています。本ファンドは、通常の市場環境下では、主に Nasdaq US Rising Dividend Achievers™ Index（以下「Index」といいます。）に含まれる米国の上場株式に投資するとともに、S&P500®Index 又は S&P500®Index に連動する上場投資信託（以下「対象ETF」といいます。）に係る米国の上場コール・オプションのライティング（売り）からなる「オプション戦略」を活用することにより投資目的を追求します。本ファンドは、通常の市場環境の下では純資産（及び投資目的の借入れ）の少なくとも80%を配当を行う有価証券及び／又は配当を行う有価証券へのエクスポージャーを提供する投資資産に投資します。

### パフォーマンス

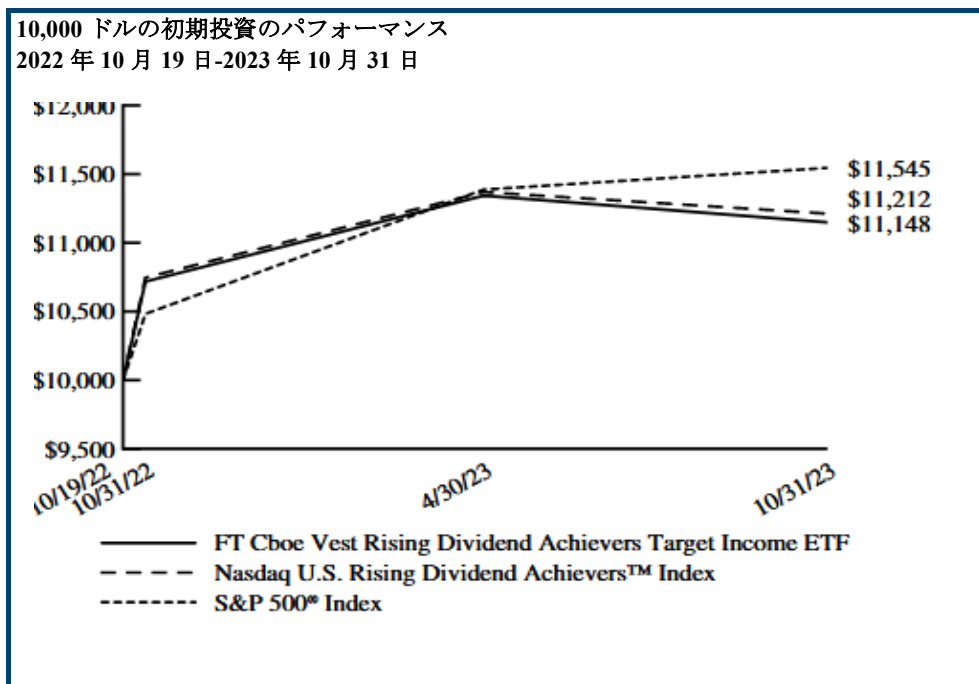
	平均年間 トータルリターン	累積 トータルリターン
	設立（2022年10月19日） から2023年10月31日まで の期間	設立（2022年10月19日） から2023年10月31日まで の期間
2023年10月31日に終了した1 年間		
<b>本ファンドのパフォーマンス</b>		
NAV	4.02%	11.10%
市場価格	3.96%	11.09%
<b>インデックスのパフォーマンス</b>		
Nasdaq US Rising Dividend Achievers™ Index S&P 500® Index		
S&P 500®Index	4.33%	11.71%
	10.14%	14.92%
		12.12%
		15.45%

（本ファンドのパフォーマンス概要に関する注記を参照してください。）

セクター・アロケーション	長期投資総額に 占める割合
金融	38.9%
情報テクノロジー	16.1
素材	12.2
エネルギー	12.1
ヘルスケア	8.5
工業	4.3
通信サービス	4.0
一般消費財	2.0
生活必需品	1.9
合計	100.0%

保有上位10銘柄	長期投資総額に占める 割合
Humana, Inc.	2.4%
Steel Dynamics, Inc.	2.3
Chord Energy Corp.	2.2
Microsoft Corp.	2.2
Aflac, Inc.	2.2
Mueller Industries, Inc.	2.2
Elevance Health, Inc.	2.2
Popular, Inc.	2.2
Snap-on, Inc.	2.1
Visa, Inc.、クラス A	2.1
合計	22.1%

資金配分	純資産に占める 割合
普通株式	99.5%
マネー・マーケット・ファンド	0.2
売建オプション	(0.2)
その他の資産及び負債純額	0.5
合計	100.0%



パフォーマンスの数値は、すべての分配金の再投資を前提としており、シェア保有者が本ファンドの分配金や本ファンドのシェアの償還又は売却に対して支払う税金の控除を反映していません。インデックスとは、特定の金融市場やセクターを追跡する統計的な合成物です。本ファンドと異なり、インデックスは実際に証券ポートフォリオを保有しておらず、したがって本ファンドが負担する費用は発生しません。これらの費用は、本ファンドのパフォーマンスに悪影響を及ぼします。本ファンドの過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを予想するものではありません。

#### ディスカウントとプレミアムの頻度分布

本ファンドのシェアの市場価格が本ファンドの純資産価額より高い（プレミアム）又は低い（ディスカウント）日数を示す情報は、直近の年度及びそれ以降の直近の暦四半期（又は本ファンドの存続期間が短い場合はその期間）について、<https://www.ftportfolios.com/Retail/etf/home.aspx> で入手できます。

## ファンドのパフォーマンス概要に関する注記（未監査）

設立以来の期間におけるトータルリターンは、本ファンドの設立日から計算されます。「平均年間トータルリターン」は、示された期間における投資の価値の平均年間変化率を表します。「累積トータルリターン」は、示された期間における投資の価値の総変化率を表します。

本ファンドのシェア1口当たり純資産価額（以下「NAV」といいます。）は、本ファンドのシェア1口の価値であり、本ファンドのすべての資産（未収利息や配当を含みます。）の価値から、すべての負債（未払費用や宣言されているが未払いの配当を含みます。）を差し引いて、発行済みシェア総数で割って算出されます。市場リターンを計算するために使用される価格（以下「市場価格」といいます。）は、本ファンドのNAVが計算される時点での全米で最良のビッド価格とオファー価格の仲値（以下「NBBO」といいます。）を用いて決定されます。証券取引委員会の規則によると、NBBOは、本ファンドのNAVが計算される時点で本ファンドを取引している各取引所の中で最も高い買い価格と最も低い売り価格から構成されます。本ファンドのシェアが本ファンド設立後まで流通市場で取引されなかったため、設立から本ファンドのシェアが流通市場で取引される最初の日までの期間においては、本ファンドのNAVを流通市場の取引価格に代わるものとして使用し、市場リターンを計算します。NAV及び市場リターンには、すべての分配金がNAVと市場価格で本ファンドに再投資されたと仮定しています。

インデックスとは、特定の金融市場やセクターを追跡する統計的な合成物です。本ファンドと異なり、インデックスは実際に証券ポートフォリオを保有しておらず、したがって本ファンドが負担する費用は発生しません。これらの費用は、本ファンドのパフォーマンスに悪影響を及ぼします。また、市場リターンには、流通市場取引に関して支払義務が生じる可能性のある仲介手数料は含まれていません。仲介手数料が含まれる場合、市場リターンは低くなります。表示されているトータルリターンは、インデックス内の証券における配当の再投資を反映しています。表示されているリターンは、シェア保有者が本ファンドの分配金や本ファンドのシェアの償還又は売却に対して支払う税金の控除を反映していません。本ファンドのシェアの投資リターンと元本価値は、市場状況の変化に伴って変動します。本ファンドのシェアは、償還される際や市場で売却される際に、元のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。本ファンドの過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。

## ポートフォリオの解説（未監査）

### アドバイザー

ファーストトラスト・アドバイザーズ L.P.（以下「ファーストトラスト」又は「アドバイザー」といいます。）が本ファンドの投資アドバイザーです。ファーストトラストは、本ファンドの投資ポートフォリオを継続的に監視し、本ファンドの業務を管理し、本ファンドの運用に必要な一定の事務管理業務を提供する責任を負います。

### サブアドバイザー

Cboe Vest<sup>SM</sup> Financial LLC（以下「Cboe Vest」又は「サブアドバイザー」といいます。）が本ファンドの投資サブアドバイザーを務めています。かかる地位の下、Cboe Vest は、本ファンドの投資ポートフォリオにおける有価証券の選定及び継続的監視について責任を負います。バージニア州 22102、マククリーン、スイート 240、ブロード・ストリート 8350 に主たる事務所を置く Cboe Vest は 2012 年に設立されました。2023 年 10 月 31 日現在、Cboe Vest は約 178 億ドルを運用し、又は運用にコミットしていました。

### ポートフォリオ・マネジメント・チーム

以下の者が本ファンドのポートフォリオ・マネジャーを務めています。

**カラン・スード**—Cboe Vest のマネージング・ディレクター

**ハワード・ルービン**—Cboe Vest のマネージング・ディレクター

ポートフォリオ・マネジャーは、本ファンドの日々の運用に第一義的に、かつ共同で責任を負います。各ポートフォリオ・マネジャーは、2022 年 10 月より本ファンドのポートフォリオ・マネジメント・チームの一員となっています。

### 解説

#### 市場動向

株式相場は 2022 年終盤と 2023 年前半に驚異的な回復力を示しましたが、その後、インフレと景気後退の懸念が再燃したため 2023 年第 3 四半期と 2023 年 10 月に下落しました。連邦準備制度理事会（以下「FRB」といいます。）は、フェデラルファンド金利誘導目標を 2023 年 10 月 31 日に終了した 12 カ月間（以下「当期」といいます。）末までに 3.25%から 5.5%に引き上げるにより当期のインフレ率の上昇に対処しました。

S&P500<sup>®</sup>Index により測定される米国株式は当期に 10.12%値上がりしました。S&P500<sup>®</sup>Index 内のセクターのうち 5 セクターが上昇した一方、6 セクターが下落しました。最もパフォーマンスが高い 3 セクターは通信サービス、情報テクノロジー及び一般消費財の各セクターであり、リターンはそれぞれ 35.8%、30.9%及び 8.4%となりました。最もパフォーマンスが低い 3 セクターは公益事業、不動産及びヘルスケアの各セクターであり、リターンはそれぞれマイナス 7.7%、マイナス 6.6%及びマイナス 4.6%でした。

#### 本ファンドのパフォーマンスに関する議論

ここでの議論は、当期のファーストトラスト Cboe Vest 増配アチーバーズ ターゲットインカム ETF に関するものです。本ファンドの設立日は 2022 年 10 月 19 日でした。本ファンドのパフォーマンスは、Nasdaq US Rising Dividend Achievers<sup>TM</sup> Index と呼ばれるインデックス（以下「インデックス」又は「NQDVRIST」といいます。）と比較されます。

#### パフォーマンスの分析

本ファンドは、通常の市場環境の下では主にインデックスに含まれる米国の上場エクイティ証券に投資するとともに、S&P500<sup>®</sup>Index 又は S&P500<sup>®</sup>Index を追跡する上場投資信託（以下「対象 ETF」といいます。）に係る米国の上場コール・オプションのライティング（売り）からなる「オプション戦略」を活用することにより投資目的を追求します。

当期中、本ファンドは、原則として 50 銘柄及び S&P500<sup>®</sup>Index に係る売建コール・オプションを概ね均等ウェイトで保有していました。売建コール・オプションから受け取るプレミアムと株式から受け取る配当金の合計は約 8.0%であり、S&P500<sup>®</sup>Index の年間の配当利回りを上回りました。

当期の本ファンドの純資産価額（以下「NAV」といいます。）ベースのパフォーマンスは 4.02%であった一方、インデックスのパフォーマンスは 4.33%でした。0.31%のアンダーパフォーマンスは、以下の要因により説明できます。



- (1) 手数料及び費用：手数料及び費用により本ファンドのパフォーマンスは約 0.75%低下しました。
- (2) 取引執行コスト：売買委託手数料のほか、仲値以外の価格で有価証券を取引することに伴うスリッページにより本ファンドのパフォーマンスは約 0.03%低下しました。
- (3) 本ファンドとインデックスの保有銘柄の違い：本ファンドはインデックスと同じ割合（すなわち、ウェイト）でエクイティ証券を保有するよう努めますが、本ファンドが S&P500®Index に係るコール・オプションの売却も行うのに対して、インデックスは売却を行いません。当期は、本ファンドとインデックスの保有銘柄の違いが本ファンドのパフォーマンスに正味 0.47%のプラスの影響を与えたと我々は見積もっています。

本ファンドについて市場価格を用いた場合、当期の本ファンドのパフォーマンスは 3.96%でした。

#### 本ファンドの保有銘柄がパフォーマンスに及ぼす影響

当期の本ファンドの保有銘柄のうち最もパフォーマンスが高い 5 銘柄は、LAM Research Corp.、Microsoft Corp.、Lennar Corp.、Reliance Steel & Aluminum Co.及び MGIC Investment Corp.であり、リターンはそれぞれ 47.2%、47.1%、34.0%、28.3%及び 26.8%でした。

当期の本ファンドの保有銘柄のうち最もパフォーマンスが低い 5 銘柄は、Comerica, Inc.、Citizens Financial Group, Inc.、Huntington Bancshares, Inc.、Pfizer, Inc.及び Regions Financial Corp.であり、リターンはそれぞれマイナス 40.7%、マイナス 38.8%、マイナス 32.86%、マイナス 31.68%及びマイナス 30.9%でした。

#### セクター・ウェイトがパフォーマンスに及ぼす影響

当期の本ファンドはインデックスに沿ったセクター・ウェイトとなりました。しかしながら、本ファンドのセクター・ウェイトは S&P500®Index のセクター・ウェイトとは大きく異なっていました。

情報テクノロジー及び通信サービスの各セクターの好調なパフォーマンスは、本ファンドがこれらのセクターを相対的にアンダーウェイトしていることもあって、S&P500®Index に対する本ファンドの相対的なアンダーパフォーマンスをもたらしました。

金融セクターの低調なパフォーマンスは、本ファンドがこのセクターを相対的にオーバーウェイトしていることもあって、S&P500®Index に対する本ファンドのさらなる相対的なアンダーパフォーマンスをもたらしました。

ヘルスケア、生活必需品、公益事業及び不動産の各セクターの低調なパフォーマンスは、本ファンドがこれらの各セクターを相対的にアンダーウェイトしていることもあって、S&P500®Index に対する本ファンドの相対的なオーバーパフォーマンスをもたらしました。

#### 市場及び本ファンドの見通し

インフレをめぐる FRB の政策が当期も株式市場のパフォーマンスを左右する主な要因となりました。来年度に入っても、これが引き続き主要なテーマになると思われます。2024 年の米国大統領選挙も来年度の注目の的となるでしょう。2023 年は人工知能機能を開発する企業に投資家が殺到し、テクノロジー株が幅広いインデックスを牽引しました。2023 年 3 月のシリコンバレーバンクの経営破綻が金融システム全体に衝撃を与えるとともに、夏のエネルギー価格の上昇がインフレ率の上昇をもたらしました。2023 年 10 月下旬、30 年物固定住宅ローン金利は 7.79%でピークに達しました。投資家は、フェデラルファンド金利誘導目標の中央値が 2024 年は 5.1%、2025 年は 3.9%であると予想する FRB のドット・プロットに基づき、「長期間高い」金利が継続する可能性を理解しつつあります。消費者物価指数のインフレデータは、2023 年 8 月に前月比 0.6%という予想外の数値が出たにもかかわらず大幅に低下しました。米国の労働市場は失業率が 3.9%と引き続き堅調であり、2023 年 10 月には失業率が 21 カ月連続で 4%を下回りました。米国の国内総生産は、2023 年第 3 四半期に 4.9%の伸びを記録し、2023 年第 2 四半期の 2.1%から 5 四半期連続のプラスとなりました。

本ファンドは、原則として、NQDVRIST 内の株式と名称やウェイトが類似した株式を保有しています。このインデックスは、増配を続ける株式からなるポートフォリオを組むよう設計されています。本ファンドは投資目的を達成するために適切なポジションにあると我々は考えています。

## ファンドの費用（未監査）

本ファンドのシェア保有者は、2種類のコストを負担します。すなわち、(1) 取引コスト、及び(2) 継続的な費用です。これには運用手数料、販売手数料及び/又はサービス（12b-1）手数料（該当する場合）、及びその他のファンド費用が含まれます。この例は、本ファンドへの投資に伴う継続的な費用を理解し、これらの費用を他のファンドへの投資の継続的な費用と比較するのに役立つことを目的としています。

この例は、期間の初めに（又は設立以来）投資され、2023年10月31日に終了した6カ月の期間（又はそれより短い期間）を通じて保有された1,000ドルの投資に基づいています。

### 実際の費用

以下の表の最初の行は、実際の口座の価値と実際の費用に関する情報を提供します。この行の情報とあなたが投資した金額を併せて使用することで、その期間に支払った費用を推定することができます。単にあなたの口座の価値を1,000ドルで割ります（例えば、8,600ドルの口座価値を1,000ドルで割ると8.6になります）。その結果に、「期中に支払われた費用」という見出しの最初の行の数字を掛けることで、この6カ月間（又はそれより短い期間）にあなたの口座で支払った費用を推定できます。

### 比較目的の仮想例

以下の表の2行目は、本ファンドの実際の費用比率及び費用控除前の仮定された年間リターン5%を基にした仮想の口座価値と仮想費用に関する情報を提供します。これは本ファンドの実際のリターンではありません。この仮想の口座価値と費用は、期間の実際の最終口座残高や支払った費用を推定するために使用することはできません。この情報を使用して、本ファンドや他のファンドへの投資にかかる継続的なコストを比較することができます。これを行うには、この5%の仮想例を他のファンドのシェア保有者報告書に記載されている5%の仮想例と比較してください。

表に示されている費用は、継続的なコストのみを強調するためのものであり、仲介手数料などの取引コストは反映されていないことにご注意ください。したがって、表の2行目は継続的なコストの比較にのみ役立ち、異なるファンドを所有する際の相対的な総コストを判断するのには役立ちません。さらに、これらの取引コストが含まれていた場合、あなたのコストはより高くなっていただいでしょう。

	2023年5月1日 時点の口座 価値	2023年10月31日 時点の口座 価値	6カ月に基 づく年間 比率	6カ月に支払 われた費用 (a)
<b>ファーストトラスト Cboe Vest 増配アチーバーズ ターゲットインカム ETF(RDVI)</b>				
実際	\$1,000.00	\$ 982.90	0.75%	\$3.75
仮定（費用控除前のリターンが5%）	\$1,000.00	\$1,021.42	0.75%	\$3.82
(a) 費用は、表に示された年間費用比率に期間中の平均口座価値（2023年5月1日から2023年10月31日まで）を掛けたものであり、さらに184/365（6カ月間を反映するため）を掛けたものに等しいです。				
(b) 設立日				
(c) 実際の費用は、表に示された年間費用比率に期間中の平均口座価値（2023年8月9日から2023年10月31日まで）を掛けたものであり、さらに184/365を掛けたものに等しいです。仮定の費用は直近6カ月間を想定しています。				

## 投資ポートフォリオ

株式	銘柄	価額
<b>普通株式—99.5%</b>		
<b>銀行—15.4%</b>		
350,851	Bank of America Corp. (a) .....	\$9,241,415
361,906	Citizens Financial Group, Inc. (a).....	8,479,458
232,251	Comerica, Inc. (a).....	9,150,690
945,708	Huntington Bancshares, Inc. (a).....	9,126,082
67,986	JPMorgan Chase & Co. (a)	9,454,133
80,093	PNC Financial Services Group (The), Inc. (a).....	9,168,246
158,525	Popular, Inc. (a).....	10,310,466
563,425	Regions Financial Corp. (a).....	8,186,565
		73,117,055
<b>資本市場—3.6%</b>		
29,559	Goldman Sachs Group (The), Inc. (a).....	8,974,408
114,464	Morgan Stanley (a).....	8,106,340
		17,080,748
<b>化学—2.1%</b>		
123,242	CF Industries Holdings, Inc. (a).....	9,832,247
<b>通信機器—2.0%</b>		
180,574	Cisco Systems, Inc. (a).....	9,413,323
<b>消費者金融—7.7%</b>		
61,791	American Express Co. (a).....	9,023,340
96,871	Capital One Financial Corp. (a).....	9,812,063
112,747	Discover Financial Services (a).....	9,254,274
311,126	Synchron Financial (a) .....	8,727,084
		36,816,761
<b>金融サービス — 8.0%</b>		
346,977	Equitable Holdings, Inc. (a).....	9,219,179
24,433	Mastercard, Inc., Class A (a).....	9,195,360
585,606	MGIC Investment Corp. (a).....	9,861,605
41,971	Visa, Inc., Class A (a) .....	9,867,382
		38,143,526
<b>食品—1.9%</b>		
127,522	Archer-Daniels-Midland Co. (a).....	9,126,749
<b>ヘルスケア機器・用品—2.0%</b>		

財務諸表に関する注記を参照

株式	銘柄	価額
99,460	Abbott Laboratories (a) .....	9,403,943
	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス—4.5%	
22,921	Elevance Health, Inc. (a) .....	10,316,513
21,516	Humana, Inc. (a) .....	11,267,714
		21,584,227
	家庭用耐久財—2.0%	
88,178	Lennar Corp., Class A (a) .....	9,406,829
	保険—4.0%	
132,247	Aflac, Inc. (a) .....	10,329,813
131,499	Principal Financial Group, Inc. (a) .....	8,899,852
		19,229,665
	情報技術サービス—4.0%	
32,394	Accenture PLC, Class A (a) .....	9,623,933
144,213	Cognizant Technology Solutions Corp., Class A (a) .....	9,297,412
		18,921,345
	機械—4.3%	
273,867	Mueller Industries, Inc. (a) .....	\$10,327,524
38,834	Snap-on, Inc. (a) .....	10,016,842
		20,344,366
	メディア—4.0%	
329,180	Interpublic Group of (The) Cos., Inc. (a) .....	9,348,712
130,704	Omnicom Group, Inc. (a) .....	9,791,037
		19,139,749
	金属・鉱業—8.2%	
250,639	Freeport-McMoRan, Inc. (a) .....	8,466,585
65,099	Nucor Corp. (a) .....	9,620,981
38,754	Reliance Steel & Aluminum Co. (a) .....	9,858,243
102,503	Steel Dynamics, Inc. (a) .....	10,917,595
		38,863,404
	石油・ガス・消耗燃料—12.0%	
60,777	Chevron Corp. (a) .....	8,857,032
63,968	Chord Energy Corp. (a) .....	10,575,190
121,567	Civitas Resources, Inc. (a) .....	9,169,799
81,902	ConocoPhillips (a) .....	9,729,958
86,710	Exxon Mobil Corp. (a) .....	9,178,253
439,180	Magnolia Oil & Gas Corp., Class A (a) .....	9,859,591

財務諸表に関する注記を参照

株式	銘柄	価額			
		57,369,823			
	紙製品・林産品—1.8%				
172,599	Louisiana-Pacific Corp. (a).....	8,850,877			
	医薬品—1.9%				
296,987	Pfizer, Inc. (a).....	9,075,923			
	半導体・半導体製造装置—5.9%				
16,214	Lam Research Corp. (a).....	9,537,399			
144,793	Micron Technology, Inc. (a).....	9,682,308			
62,223	Texas Instruments, Inc. (a).....	8,836,288			
		28,055,995			
	ソフトウェア—2.2%				
30,642	Microsoft Corp. (a).....	10,360,367			
	テクノロジー ハードウェア・コンピュータ記憶装置・周辺機器—2.0%				
130,189	NetApp, Inc. (a).....	9,475,155			
	普通株式の総額.....	473,612,077			
	(取得費： \$509,335,593)				
	マネー・マーケット・ファンド—0.2%				
1,126,779	Dreyfus Government Cash Management Fund, Institutional Shares - 5.23% (b).....	1,126,779			
	(取得費： \$1,126,779)				
	投資総額—99.7%.....	474,738,856			
	(取得費： \$510,462,372)				
契約	銘柄	想定元本	行使価格	満期日	価額
数					
	オプションの売り—(0.2)%				
	コールオプションの売り—(0.2)%				
(120)	S&P 500 Weeklys .....	\$(50,325,600)	\$4,110.00	11/03/23	\$(1,096,800)
	(受取オプション料 (プレミアム) :				
	\$555,381)				
	その他の資産及び負債 (純額) —0.5%.....				2,403,087
	純資産—100.0%.....				\$476,045,143

(a) この証券の全部又はその一部は、オプションの売りの担保として提供されています。2023年10月31日時点で、これらの証券の価額は17,240,990ドルになります。

(b) 記載のレートは、2023年10月31日時点の利回りを反映しています。

財務諸表に関する注記を参照

### 投資評価に使用されたインプット

2023年10月31日時点の本ファンドの投資評価に使用されたインプットの概要は、以下の通りです（財務諸表に関する注記の注記2A- ポートフォリオの評価を参照してください。）。

#### 資産表

	2023年10月31日 現在の総価額	レベル1 取引価格	レベル2 重要かつ 観察可能な インプット	レベル3 重要かつ 観察不可能な インプット
普通株式*.....	\$473,612,077	\$473,612,077	\$—	\$—
マネー・マーケッ ト・ファンド.....	1,126,779	1,126,779	—	—
投資総額 .....	\$474,738,856	\$474,738,856	\$—	\$—

#### 負債表

	2023年10月31日 現在の総価額	レベル1 取引価格	レベル2 重要かつ 観察可能な インプット	レベル3 重要かつ 観察不可能な インプット
オプションの売り..	\$(1,096,800)	\$(1,096,800)	\$—	\$—

\* 産業別の内訳については、投資ポートフォリオをご覧ください。

財務諸表に関する注記を参照

## 貸借対照表

2023年10月31日

## 資 産:

投資（評価額） .....	\$474,738,856
現金 .....	34,606
未決済の売建オプション契約の担保として分離された現金 .....	1,932,965
受取勘定:	
配当 .....	728,907
売却された投資有価証券 .....	—
税還付 .....	—
資産合計 .....	<u>477,435,334</u>

## 負 債:

売建オプション契約（評価額） .....	1,096,800
支払勘定:	
投資顧問料 .....	293,391
購入された投資有価証券 .....	—
負債合計 .....	<u>1,390,191</u>
純資産 .....	<u>\$476,045,143</u>

## 純資産の内訳:

払込資本 .....	\$514,116,639
額面価額 .....	236,000
分配可能利益（損失）累計額 .....	(38,307,496)
純資産 .....	<u>\$476,045,143</u>
シェア1口当たり純資産価額 .....	<u>\$20.17</u>
発行済シェア数（授權数の制限なし/シェア1口当たりの額面価額0.01ドル） .....	<u>23,600,002</u>
投資（取得額） .....	<u>\$510,462,372</u>
売建オプション契約について受領されたプレミアム .....	<u>\$555,381</u>

財務諸表に関する注記を参照

## 損益計算書

2023年10月31日に終了した年度について

## 投資利益:

配当 .....	\$5,062,868
外国源泉徴収税 .....	(10,956)
投資利益合計 .....	<u>5,051,912</u>

## 費用:

投資顧問料 .....	1,341,576
費用合計 .....	<u>1,341,576</u>
正味投資利益（損失） .....	<u>3,710,336</u>

## 実現及び未実現の正味利益（損失）:

正味実現利益（損失）の内訳:

投資 .....	8,743,596
現物交換 .....	4,742,235
売建オプション契約 .....	<u>2,063,381</u>
正味実現利益（損失） .....	<u>15,549,212</u>

未実現増価（減価）の正味変動額の内訳:

投資 .....	(35,790,703)
売建オプション契約 .....	<u>(542,649)</u>
未実現増価（減価）の正味変動額 .....	<u>(36,333,352)</u>

実現及び未実現の正味利益（損失） .....	<u>(20,784,140)</u>
運用による純資産の正味増加（減少）額 .....	<u><u>\$(17,073,804)</u></u>

財務諸表に関する注記を参照



## 純資産変動計算書

	2023年10月31日に 終了した年度	2022年10月31日に 終了した期間 <sup>(a)</sup>
<b>運用:</b>		
正味投資利益（損失） .....	\$3,710,336	\$495
正味実現利益（損失） .....	15,549,212	(2,919)
未実現増価（減価）の正味変動額 .....	(36,333,352)	68,417
運用による純資産の正味増加（減少）額 .....	(17,073,804)	65,993
<b>シェア保有者への分配の原資:</b>		
投資運用 .....	(17,008,009)	—
<b>シェア保有者取引:</b>		
シェア売却手取金 .....	537,364,570	2,055,338
交換済シェア費用 .....	(29,358,945)	—
シェア保有者取引による純資産の正味増加（減少）額 .....	508,005,625	2,055,338
純資産の増加（減少）額合計 .....	473,923,812	2,121,331
<b>純資産:</b>		
期首 .....	2,121,331	—
期末 .....	\$476,045,143	\$2,121,331
<b>発行済シェア数の変動:</b>		
期首における発行済シェア数 .....	100,002	—
売却されたシェア数 .....	24,850,000	100,002
交換されたシェア数 .....	(1,350,000)	—
期末における発行済シェア数 .....	23,600,002	100,002

- (a) 本ファンドの開始日は2022年10月19日であり、これは投資運用の開始と一致し、最初のクレーション・ユニットが設定された日です。

## 財務ハイライト

## 各計算期間中の発行済シェア 1 口について

	2023 年 10 月 31 日に 終了した年度	2022 年 10 月 31 日に 終了した期間 <sup>(a)</sup>
期首における純資産価額.....	\$21.21	\$19.79
<b>投資運用による利益:</b>		
正味投資利益 (損失) .....	0.44 <sup>(b)</sup>	0.00 <sup>(c)</sup>
実現及び未実現の正味利益 (損失) .....	0.47 <sup>(d)</sup>	1.42
投資運用による合計額.....	0.91	1.42
<b>シェア保有者への分配の原資:</b>		
正味投資利益.....	(0.47)	—
正味実現利益.....	(1.48)	—
分配額合計.....	(1.95)	—
期末における純資産価額.....	\$20.17	\$21.21
トータルリターン <sup>(e)</sup> .....	4.02%	7.18%
<b>平均純資産に対する比率/補足データ:</b>		
期末における純資産 (千単位) .....	\$476,045	\$2,121
平均純資産に対する費用合計の比率 .....	0.75%	0.75% <sup>(f)</sup>
平均純資産に対する正味投資利益 (損失) の比率.....	2.07%	1.47% <sup>(f)</sup>
ポートフォリオ・ターンオーバー比率 <sup>(g)</sup> .....	86%	0%

- (a) 本ファンドの開始日は 2022 年 10 月 19 日であり、これは投資運用の開始と一致し、最初のクリエーション・ユニットが設定された日です。
- (b) 平均発行済シェアを基準としています。
- (c) 0.01 ドル未満の金額です。
- (d) シェア 1 口当たりの実現及び未実現の利益 (損失) は、期中のシェア 1 口当たり純資産価額の変動を調整するために必要な調整額であり、期中のシェア取引次第では損益計算書上の損益合計額と一致しない場合があります。
- (e) トータルリターンは、当初投資が期首の純資産価額で行われ、すべての分配が期中の純資産価額で再投資され、当該期間の最終日に純資産価額で交換 (redemption) がなされる、という前提で計算されています。表示されたリターンは、シェア保有者が本ファンドの分配金や本ファンドのシェアの交換 (redemption) 又は売却に対して支払う税金の控除を反映していません。トータルリターンは表示された期間について計算されており、1 年未満の期間については年換算されていません。
- (f) 年換算されています。
- (g) ポートフォリオ・ターンオーバー比率は、表示された期間について計算されており、1 年未満の期間については年換算されていません。また、設定 (creation) や交換 (redemption) の処理及び現物取引により受領又は交付された有価証券を含みません。

財務諸表に関する注記を参照

## 財務諸表に関する注記

### 1. 組織

ファーストトラスト・エクスチェンジ・トレーデッド・ファンド IV (以下「本トラスト」といいます。)は、2010年9月15日にマサチューセッツ州のビジネス・トラストとして設立されたオープンエンド型の運用投資会社であり、1940年投資会社法(その後の改正を含み、以下「1940年法」といいます。)に基づき証券取引委員会に登録されています。

本トラストは現在、シェアの公募を行う18の上場ファンドで構成されています。本報告書は、本トラストの分散投資シリーズであるファーストトラスト Cboe Vest 増配アチーバーズ ターゲットインカム ETF (以下「本ファンド」といいます。)に関するものであり、本ファンドは Cboe BZX 取引所 (Cboe BZX Exchange, Inc.) において「RDVI」のティッカーで取引を行っています。

本ファンドは、本トラストの受益権の個別のシリーズのシェアを表象します。従来のミューチュアルファンドとは異なり、本ファンドは、「クリエイション・ユニット」と呼ばれる大口の単位でのみ、純資産価額(以下「NAV」といいます。)で継続的にシェアを発行し交換します。

本ファンドは、アクティブ運用型ETFです。

本ファンドの投資目的は、資本増加を生み出すことを第2の目標としつつ投資家に経常的な収益を提供することです。本ファンドは、通常の市場環境下では、主にナスダック・US・ライジング・ディビデンド・アチーバーズ・インデックス (Nasdaq US Small-Mid Cap Rising Dividend Achievers™ Index) に含まれる米国の上場株式に投資すること、及び S&P500 種指数上の米国の上場コール・オプション又は S&P500 種指数に連動する上場ファンド(以下「ETF」といいます。)を売り建てる(売却すること)を内容とする「オプション戦略」を利用することにより、その投資目的を追求します。通常の市場環境下では、本ファンドはその純資産(及び投資のための借入)の80%以上を、有配証券及び/又は有配証券に対するエクスポージャーをもたらす投資対象に投資します。

### 2. 重要な会計方針

本ファンドは投資会社とみなされ、米国財務会計基準審議会の会計基準編纂書トピック 946「金融サービス-投資会社」に基づく会計・報告ガイダンスに従っています。以下は、財務諸表の作成において本ファンドが一貫して遵守している重要な会計方針の概要です。米国で一般に公正妥当と認められている会計原則(以下「米国 GAAP」といいます。)に準拠して財務諸表を作成するには、経営陣が財務諸表における報告金額と開示内容に影響を与えるような見積と仮定を行う必要がありますが、実際の結果はこれらの見積とは異なる場合があります。

#### A. ポートフォリオの評価

本ファンドの NAV は、ニューヨーク証券取引所(以下「NYSE」といいます。)が取引を行う日に毎日、NYSE の通常取引の終了時(通常は東部標準時間の午後4時)に決定されます。また NYSE が評価日に早く終了した場合には、NAV はその時点で決定されます。本ファンドの NAV は、本ファンドの全資産(未払利息及び配当を含みます。)から全負債(未払費用及び未払配当金を含みます。)を差し引いた数値を発行済シェア数で除して算出します。

本ファンドの投資は、毎日、時価で評価されるか、ポートフォリオ証券に時価がない場合は公正価値で評価されます。時価価格とは、国内外の取引所(すなわち規制市場)における最終売買価格や公式の終値など、容易に入手可能な市場相場を表し、主に第三者価格決定サービスから取得されます。公正価値価格とは、時価価格とはみなされない価格をいい、第三者価格決定サービスから取得されるか、又は本ファンドの投資顧問であるファーストトラスト・アドバイザーズ・エル・ピー (First Trust Advisers L.P.) (以下「ファーストトラスト」又は「投資顧問」といいます。)の価格決定委員会が、本トラストの受託者会によって承認された評価手続並びに 1940 年法及び同法下の規則の規定に従って決定します。投資顧問の価格決定委員会によって評価された投資がある場合は、投資ポートフォリオの脚注にその旨が記載されています。本ファンドの投資は、次のよ

うに評価されます。

(ナスダック・インク (Nasdaq, Inc.) (以下「ナスダック」といいます。)) やロンドン証券取引所のオルタナティブ・インベストメント・マーケット (以下「AIM」といいます。)) を除く) 国内外の証券取引所に上場している普通株式及びその他の持分証券は、それらが主に取引されている取引所での最終売買価格、又はナスダック及び AIM 証券については公式の終値で評価されます。複数の証券取引所で取引されている有価証券は、その証券の主要取引所の終了時の最終売買価格又は公式の終値で評価されます。

上場オプション契約は、当該契約が主として取引されている市場の終値で評価されます。終値が入手できない場合、上場オプション契約は、直近の買値と売値が入手可能であればその平均値で評価されます。店頭市場で取引されるオプション契約は、投資取引を行う市場に応じて、(1) 直近の買値と売値 (入手可能な場合) の平均値、又は (2) 同等の上場オプションに基づく価格のいずれかで評価されます。

店頭市場で取引される持分証券は、終値又は最終取引価格で評価されます。

有価証券によっては、所定の価格決定方法で価格を決定することができない場合があります。そのような有価証券は、投資顧問の価格決定委員会が公正価値で評価することがあります。これらの有価証券には、通常、第三者価格決定サービスが市場価格を提供できない制限付証券 (1933 年証券法 (その後の改正を含みます。)) に基づく登録なしには公開できない証券)、取引が正式に停止されている証券、その市場価格又は公正価値価格が所定のプライシングソースから入手できない証券、市場閉鎖後かつ本ファンドの NAV の算定前の有価証券の価値に重大な影響を与えるか又は信頼できる市場相場の取得を困難若しくは不可能にすると思われる事由が生じた有価証券、及び第三者価格決定サービスにより提供された価格が当該証券の公正価値を反映していない証券が含まれますが、これらに限定されるものではありません。一般に、証券の現在の公正価値は、その所有者が当該証券を当該時点で売却する際に受け取ることを合理的に期待できる金額と考えられます。公正価値価格が使用される場合、その価格は通常、該当取引所における市場相場や公式終値とは異なります。また当該証券の公正価値を決定するにあたっては、以下のような (ただし以下に限定されません。)) 様々な要因が考慮されます。

- 1) 主として取引されている取引所における最終売買価格、又はナスダック証券及び AIM 証券については、公式の終値
- 2) 証券の種類
- 3) 保有の規模
- 4) 当該証券の初期費用
- 5) 類似証券の取引
- 6) ディーラー及び/又は第三者価格決定サービスからの提示価格
- 7) 種々の証券間の関係
- 8) 発行体、アナリスト又は適切な証券取引所に問い合わせた入手した情報
- 9) 発行体の財務諸表の分析
- 10) 当該証券の価値に影響を与える可能性のある合併提案や公開買付の存在
- 11) その他の関連要因

本ファンドは、公正価値を定め、公正価値を測定するための枠組を確立し、測定日時点での評価インプットに基づいて公正価値を行うための 3 段階の階層を定めた公正価値会計基準の適用対象となっています。公正価値の階層の 3 つのレベルは以下のとおりです。

- レベル 1 – レベル 1 のインプットは、活発な市場における同一の投資の相場価格です。活発な市場とは、継続的な価格情報の提供に十分な頻度と量において投資取引が発生する市場をいいます。
- レベル 2 – レベル 2 のインプットは、直接的又は間接的に観察可能なインプットであり、以下が含まれます。
  - o 活発な市場における類似の投資の相場価格
  - o 活発でない市場における同一又は類似の投資の相場価格。活発でない市場とは、投資取引がほとんど行われていない市場、価格が最新でない市場、価格相場が時間の経過とともに若しくはマーケットメーカー間で大きく異なる市場、又は情報がほとんど公表されていない市場をいいます。
  - o 投資に関して観察可能な、相場価格以外のインプット (例えば、金利とイールドカーブは、通常示される間隔で観察可能な金利及びイールドカーブ、ボラティリティ、期限前弁済率、損失の規模、信用リスク、並びにデフォルト率など)
  - o 相関その他の方法により、観察可能な市場データから主に導出されたか又は当該データにより裏付けられたインプット

- レベル 3 – レベル 3 のインプットは観察不能なインプットです。観察不能なインプットは、市場参加者が投資の価格決定に用いられるであろう前提条件について、報告企業が独自に設定した前提条件を反映している場合があります。

投資の評価に用いられるインプットや手法は、必ずしもそれらの投資対象への投資に伴うリスクを示すものではありません。2023 年 10 月 31 日における本ファンドの投資の評価に用いられたインプットの要約は、本ファンドの投資ポートフォリオに含まれています。

## B. 証券取引及び投資利益

有価証券取引は、取引日の時点で計上されます。有価証券取引による実現損益は、個別原価法で計上されます。配当利益は、配当落ち日に計上されます。

外国配当に対する源泉徴収税及び税還付は、該当国の税制及び税率に関する本ファンドの理解に従って引当計上されています。

## C. オプション契約

本ファンドは、その投資目的を追求する通常の過程において株価リスクにさらされます。本ファンドは、S&P500 種指数上の米国の上場コール・オプション又は S&P500 種指数に連動する ETF を売り建てる（売却する）ことを内容とする「オプション戦略」を利用します。コール・オプションの売建てによりその売り手には、特定の日付（以下「満期日」といいます。）に特定の価格（以下「権利行使価格」といいます。）で原資産の株式を売却する義務が生じます。コール・オプションの売り手は、オプションの売建てに対し一定の金額（プレミアム）を受領します。満期日時点で原資産の価額が権利行使価格を超えて上昇した場合、コール・オプションの売り手は原資産の価額と権利行使価格との差額を支払わなければならない（この損失は当初受領したプレミアムで相殺されます。）、また原資産の価額が下落した場合には、コール・オプションの価値がなくなり、コール・オプションの売り手はプレミアムを保持することになります。

本ファンドがオプションを売り建てた場合は、本ファンドが受領したプレミアムに相当する金額が貸借対照表の「売建オプション契約（評価額）」に含められます。オプションは毎日時価評価され、その価額は、原証券の価格変動、金利の変動、証券市場及び原証券の実際の又は認識されたボラティリティの変動、並びにオプションの満期までの残り時間によって影響を受けます。また、オプション市場の流動性が低下したり取引高が減少した場合にも、オプションの価額に悪影響が及ぶ可能性があります。本ファンドは、未行使のまま満期が到来したオプションを売却して得たプレミアムを、償還日に、売建オプションからの実現利益として処理します。プレミアムと買い手仕舞い取引（クロージング・パーチェス・トランザクション）の実行時に支払われた金額（仲介手数料を含みます。）との差額も実現利益として扱われ、プレミアムが買い手仕舞い取引の際に支払われた金額を下回る場合は実現損失として処理されます。コール・オプションが行使された場合、本ファンドが損益を実現したかどうかを判断する際に原証券の売却手取金にプレミアムが加算されます。売建オプションに係る損益は、損益計算書の「売建オプション契約に係る正味実現利益（損失）」に含まれます。本ファンドは、オプションの売り手として、売建オプションの原証券の価格が不利に変動する市場リスクを負います。

## D. シェア保有者への配当及び分配

本ファンドの正味投資利益からの配当がある場合は、毎月又は受託者会が随時決定するところに従って宣言され、支払われます。本ファンドが得た正味実現キャピタルゲインがあるときは、その分配が少なくとも年に 1 回行われます。また、本ファンドは、交換対象のシェア保有者に対して支払われる金額の一部を税務上の分配金として指定することがあります。

正味投資利益及び実現キャピタルゲインからの分配は、連邦所得税規則に従って決定され、米国 GAAP とは異なる場合があります。財務諸表上の一部の資本勘定は、その税務上の性質を反映するために、定期的に永久差異について調整されます。これらの永久差異は、主に本ファンドが保有する著しく修正されたポートフォリオ証券に係る損益の取扱いが異なることによるものであり、純資産やシェア 1 口当たり NAV には影響しません。一時差異は、財務諸表上及び税務上、特定の利益、費用及び損益項目を異なる期間に認識することから生じるものであり、将来のいずれかの時点で解消されます。

2023 年 10 月 31 日に終了した計算期間中に本ファンドによって支払われた分配金の税務上の性質は以下の通りでした。

経常利益から支払われた分配 .....	\$16,096,582
キャピタルゲインから支払われた分配 .....	911,427
資本の払戻しから支払われた分配 .....	—

2022 年 10 月 31 日に終了した計算期間中、分配金の支払はありませんでした。

2023 年 10 月 31 日現在、税務上の分配可能利益の内訳は以下のとおりでした。

未分配の経常利益.....	\$—
キャピタルゲイン（キャピタルロス）及びその他の利益（損失）累計額.....	—
正味未実現増価（減価）.....	(38,307,496)

### E. 所得税

本ファンドは、1986年国内歳入法（その後の改正を含みます。）のサブチャプターMに基づく要件（実質的にすべての正味投資利益及び正味実現利益をシェア保有者に分配することを含みます。）を遵守することにより、規制対象投資会社としての資格を取得又は維持し続ける所存です。したがって、連邦及び州の所得税に対する引当金は計上されません。しかしながら、分配の時期と金額によっては、本ファンドは、本ファンドの課税所得の約98%がその暦年における当該課税所得からの分配額を超える部分の4%に相当する消費税を課される可能性があります。

本ファンドは、納税申告で採用された税務ポジション又は採用することが見込まれる税務ポジションの優遇内容を認識する際の最低基準及びこれを測定するためのシステムを定めた会計基準に服しています。2022年及び2023年に終了した課税期間は、引き続き連邦及び州による監査の対象となります。2023年10月31日現在、経営陣は、本ファンドに対するこれらの基準の適用を評価し、不確実な税務ポジションについては本ファンドの財務諸表において所得税引当金を計上する必要はないと判断しました。

本ファンドは、実現キャピタルロスを損失発生年の翌年以降に無期限に繰越し、当該損失を将来の実現キャピタルゲインと相殺することが可能である連邦所得税法の規定を利用する予定です。本ファンドは、キャピタルロス繰越金及び正味未実現含み損の使用について、米国税法上の一定の制限を受けます。これらの制限は、所有者に50%の変更があった場合に適用されます。2023年10月31日現在、連邦所得税上、本ファンドには、規則が定める範囲で将来のキャピタルゲインとの相殺に利用することのキャピタルロス繰越金はありませんでした。

2023年10月31日に終了した課税年度において、本ファンドは1,689ドルのキャピタルロス繰越金を利用しました。

貸借対照表上の払込資本及び分配可能利益（損失）累計額（正味投資利益（損失）累計額、投資に係る正味実現利益（損失）累計額及び投資に係る正味未実現増価（減価）から成るもの）を、より税務上の性質に近い形で表示するため、払込資本、正味投資利益（損失）累計額及び正味実現利益（損失）累計額に対し一定の調整を行っています。これらの調整は主に、本ファンドが保有する種々の投資有価証券及び現物取引に係る収益及び利益の帳簿上と税務上の取扱いの差異によるものです。なお、運用実績及び純資産はこれらの調整による影響を受けませんでした。2023年10月31日に終了した計算期間における本ファンドの調整額は以下のとおりでした。

正味投資利益（損失）累計額	投資に係る正味実現利益 （損失）累計額	払込資本
\$381,053	\$(4,672,729)	\$4,291,676

2023年10月31日現在、連邦所得税上の、投資（ショートポジション及びデリバティブ（もしあれば）を含みます。）に係る費用総額、未実現増価総額、未実現減価総額及び正味未実現増価／（減価）は以下のとおりでした。

租税費用	未実現増価総額	未実現（減価）総額	正味未実現増価（減価）
\$511,949,552	\$4,084,086	\$(42,391,582)	\$(38,307,496)

### F. 費用

投資顧問料及びその他の除外費用以外の費用は、投資顧問が負担します（注記3をご参照ください。）。

#### 3. 投資顧問料、関連取引及びその他の手数料の取決め

本ファンドの投資投資顧問であるファーストトラストは、リミテッド・パートナー1社、すなわちグレース・パートナーズ・オブ・デュページ・エルピー（Grace Partners of DuPage L.P.）と、ジェネラル・パートナー1社、すなわちザ・チャージャー・コーポレーション（The Charger Corporation）を擁するリミテッド・パートナーシップです。ザ・チャージャー・コーポレーションは、ファーストトラストの最高経営責任者であるジェームズ・A・ボーウェン（James A. Bowen）が支配するイリノイ州法人です。ファーストトラストは、本ファンドのポートフォリオに含まれる有価証券の選択及び継続的な監視、本ファンドの業務管理、並びに本ファンドの運用に必要な一定の管理サービスの提供について責任を負っています。

ファーストトラストは、本ファンドの費用について責任を負います。これには、証券代行費用、サブアドバイザー報酬、保管費用、ファンド管理費用、弁護士費用、監査費用及びその他のサービス費用並びにライセンス料（もしあれば）が含まれますが、投資運用契約に基づく報酬の支払、利息、公租公課、取得ファンドの手数料及び費用（もしあれば）、ポートフォリオ取引の実行に係る仲介手数料及びその他の費用、ルール 12b-1 プランに基づいて支払われるべき分配金及びサービス手数料（もしあれば）並びに特別費用は含まれません。これらのサービスに対して本ファンドがファーストトラストに支払う年間一元運用報酬は、本ファンドの純資産の一定の段階（以下「ブレイクポイント」といいます。）で減額され、以下の表に従って計算されます。

#### ブレイクポイント

25 億ドル以下のファンド純資産	0.75000%
25 億ドル超、50 億ドル以下のファンド純資産	0.73125%
50 億ドル超、75 億ドル以下のファンド純資産	0.71250%
75 億ドル超、100 億ドル以下のファンド純資産	0.69375%
100 億ドル超のファンド純資産	0.67500%

ファーストトラストの関連会社である Cboe Vest<sup>SM</sup> Financial LLC（以下「Cboe Vest」といいます。）は、本ファンドのサブアドバイザーを務め、ファーストトラストの監督下で本ファンドのポートフォリオを管理します。本ファンドの代表としての本トラストと投資顧問との間で締結された投資顧問契約、並びに本ファンドの代表としての本トラスト、投資顧問及び Cboe Vest の間で締結されたサブアドバイザー契約に従い、ファーストトラストは Cboe Vest と Cboe Vest による本ファンドの資産の投資運用を監督し、Cboe Vest に本ファンドのサブアドバイザーとしてのサービスにつき対価を支払います。Cboe Vest は、本ファンドの平均日次純資産の 0.20%に相当するサブアドバイザー報酬を受領します。Cboe Vest の報酬は、投資顧問によりその運用報酬の中から支払われます。

本トラストは、ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン（The Bank of New York Mellon）（以下「BNYM」といいます。）との間で複数のサービス契約を締結しています。当該サービス契約に基づき、BNYM は、本ファンドのために資産管理業務、ファンド会計業務、特定の事務管理業務及び証券代行業務を行っています。資産管理会社（カストディアン）として、BNYM は本ファンドの資産の保管につき責任を負います。またファンドの会計担当及び事務管理会社（アドミニストレーター）として、BNYM は本ファンドの有価証券及び現金の帳簿及び記録の管理につき責任を負います。また証券代行機関として、BNYM は本ファンドのシェア保有者の記録の管理につき責任を負います。BNYM は、金融持株会社であるザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン・コーポレーション（The Bank of New York Mellon Corporation）の子会社です。

ファーストトラスト、サブアドバイザー又はそれらの関連会社の役員や従業員ではない各受託者（以下「独立受託者」といいます。）には、ファーストトラスト・ファンド・コンプレックス内の本ファンドに均等に配分される固定年間報酬が支払われます。また、各独立受託者には、ファンドがクローズドエンド型ファンドであるかその他のアクティブ運用型ファンドであるか、ターゲットアウトカムファンドであるか又はインデックスファンドであるかによって異なる、ファンドごとの年間報酬も支払われます。

さらに、幹事独立受託者、並びに監査委員会、指名・ガバナンス委員会及び評価委員会の各委員長には、これらの職務を務めるための年間報酬が支払われ、かかる報酬は、ファーストトラスト・ファンド・コンプレックスの本ファンド間で純資産に応じて比例配分されます。独立受託者には、すべての会議に関わる旅費や実費が払戻されます。幹事独立受託者と委員会委員長は 3 年ごとに交代します。役員及び「利害関係のある」受託者は、当該役職を務めることで本トラストから報酬を受取ることはありません。

#### 4. 有価証券の購入及び売却

2023 年 10 月 31 日に終了した計算期間において、短期投資及び現物取引を除く投資の購入費用及び売却手取金は、それぞれ 157,593,247 ドル及び 161,462,496 ドルでした。

また 2023 年 10 月 31 日に終了した計算期間における現物購入費用及び現物売却手取金は、それぞれ 525,859,952 ドル及び 28,200,660 ドルでした。

#### 5. デリバティブ取引

以下の表は、2023 年 10 月 31 日現在本ファンドが保有していたデリバティブの種類、主な潜在的リスク・エクスポージャー及びこれらの商品が貸借対照表上で表示されている位置を示したものです。

デリバティブ商品	リスク・エクスポージャー	資産デリバティブ		負債デリバティブ	
		貸借対照表上の位置	価額	貸借対照表上の位置	価額
オプション契約	株式リスク	買建オプション契約 (評価額)	\$—	売建オプション契約 (評価額)	\$1,096,800

以下の表は、2023年10月31日に終了した計算期間中に本ファンドのデリバティブ商品について認識された正味実現利益（損失）及び正味未実現増価（減価）の変動額、並びに当該デリバティブ商品に関連する主要な潜在的リスク・エクスポージャーを示したものです。

#### 損益計算書上の位置

##### 株式リスク・エクスポージャー

売建オプション契約に係る正味実現利益（損失）	\$2,063,381
売建オプション契約に係る未実現増価（減価）の正味変動額	(542,649)

本ファンドは、貸借対照表上、オプション契約に関連する金融資産と金融負債を相殺する権利を有していません。

以下の表は、2023年10月31日に終了した計算期間中に、本ファンドのオプション契約について設定した買建オプション契約のプレミアム、手仕舞われ、行使され、満期となった買建オプション契約のプレミアム、仕掛けられた売建オプション契約のプレミアム、及び手仕舞われ、行使され、満期となった売建オプション契約のプレミアムを表したものです。

設定した買建オプション契約のプレミアム	手仕舞われ、行使され、満期となった買建オプション契約のプレミアム	仕掛けられた売建オプション契約のプレミアム	手仕舞われ、行使され、満期となった売建オプション契約のプレミアム
\$—	\$—	\$(12,196,874)	\$11,645,069

## 6. 設定、交換及び取引手数料

本ファンドは通常、設定・交換メカニズムを通じて発行市場取引においてシェアを発行及び償還し、個別のシェアの売却及び交換は行いません。その代わりに、「指定参加者」と呼ばれる金融機関が、本ファンド又は本ファンドのサービスプロバイダーのうちの1社との間で、「クリエーション・ユニット」と呼ばれる大口の単位で本ファンドのシェアを直接購入し交換する契約を締結します。本ファンドは、各営業日の取引開始前に、本ファンドのシェアのクリエーション・ユニットと引換えに受け入れる有価証券、現金又はその他の資産の「バスケット」を、米国証券決済機構を通じて公表します。本ファンドのシェアの設定（creation）の実行を希望する指定参加者は、その日に本ファンドが特定する有価証券、現金又はその他の資産の「バスケット」を本ファンドに預託し、それらの資産と引き換えに本ファンドのシェアのクリエーション・ユニットを受領します。クリエーション・ユニットの購入後、指定参加者は本ファンドのシェアを保有し続けることも、流通市場で売却することもできます。交換プロセスは購入プロセスの逆であり、指定参加者は、本ファンドのシェアのクリエーション・ユニットを、有価証券、現金又はその他の資産のバスケットと交換します。設定・交換プロセスと、本ファンドのシェア及び原証券の流通市場取引とを組み合わせることで、本ファンドのシェアの市場価格を本ファンドのシェア1口当たりNAVと同一の又はこれに近い価格に維持するための裁定機会がもたらされます。

本ファンドは、クリエーション・ユニットの交換に関しても手数料を課しています。これらの手数料は、クリエーション・ユニットに含まれる証券の構成や取引の決済が行われる国など、様々な実証的状況により変化します。各クリエーション・ユニットの価格は、本ファンドのシェア1口当たり日次NAVに1クリエーション・ユニットのシェア数を乗じた金額に、上記の手数料、並びに（該当する場合には）業務処理費用及び仲介費用、送金手数料、印紙税、クリエーション・バスケットを構成する有価証券の関連市場における予想買呼値と予想売呼値のスプレッドの一部又は全部を加算した金額とします。

本ファンドは、クリエーション・ユニットの購入に関して手数料を課しています。これらの手数料は、クリエーション・ユニットに含まれる証券の構成や取引の決済が行われる国など、様々な実証的状況により変化します。各クリエーション・ユニットの受渡価格は、本ファンドのシェア1口当たり日次NAVに1クリエーション・ユニットのシェア数を乗じた金額から、上記の手数料、並びに（該当する場合には）業務処理費用及び仲介費用、送金手数料、印紙税、交換バスケットを構成する有価証券の関連市場における予想買呼値と予想売呼値のスプレッドの一部又は全部を差し引いた金額とします。クリエーション・ユニットの交換を行うため指定参加者以外のブローカーやその他の仲介業者のサービスを利用する投資家に対しても、当該サービスに係る費用を賄うための金額が請求されることがあります。本ファンドが請求する交換手数料は、交換手数料を交換対象シェアの価額の2%以下に制限する1940年法のルール22c-2に準拠します。



## 7. 分配計画

受託者会は、1940年法のルール12b-1に基づき、分配及びサービス計画を採択しました。本ファンドは、ルール12b-1に従い、本ファンドの販売会社であるファーストトラスト・ポートフォリオズ L.P. (First Trust Portfolios L.P.) (以下「FTP」といいます。) に対し、主にクリエイション・ユニットの販売又は投資家サービスの提供を目的とする活動の資金調達のために支出された金額を払い戻すために、本ファンドの平均日次純資産の 0.25%を上限とする金額を毎年支払うことが認められています。また FTP は、この金額を利用して、ブローカー・ディーラーやシェア保有者の支援、教育及びプロモーションサービスを含む販売支援の提供について、指定参加者である証券ディーラー等に報酬を支払うこともできます。

本ファンドは現在 12b-1 手数料を支払っておらず、また契約上の取決めにより、2024年10月18日より前に 12b-1 手数料を支払うことはありません。

## 8. 補償

本トラストは、本ファンドを代表して、サービスプロバイダーとの契約に基づく様々な補償義務を負っています。これらの契約に基づく本トラストの最大エクスポージャーは不明です。しかしながら、本トラストはこれらの契約に基づく請求や損失を過去に経験したことはなく、損失のリスクは極めて低いと考えています。

## 9. 後発事象

経営陣は、財務諸表が発行された日までのすべての後発事象が本ファンドに与える影響を評価し、財務諸表における認識又は開示が必要な後発事象で、まだ開示されていないものはないと判断しました。